

科目名	旅行業務論	科目コード	1242	単位数	2
担当者名	古川 慶樹	開講semester	第5semester	開講年次	3年次

● **授業のねらい**

国家試験（国内旅行業務取扱管理者試験）の出題科目である国内旅行実務「国内運賃・料金」について学習し、本試験対応力を身につけることをねらいとします。履修すべき内容は広範囲かつ多岐に渡りますが、時間数に制限があるので、授業内容は国家試験の出題傾向に沿って重要論点を中心に行っていきます。

● **到達目標**

各種交通運賃を学ぶことにより、日本国内旅客運送に関する幅広い知識の理解を深めると共に、この知識を充実させ本試験対応力を身につけることを目標とします。

● **授業内容**

- 1週目 オリエンテーションと学習の仕方、営業規則、運賃・料金
- 2週目 運賃計算の原則
- 3週目 運賃計算の特例
- 4週目 国家試験演習 【練習問題】
- 5週目 料金計算
- 6週目 乗継割引・練習
- 7週目 国家試験演習 【練習問題】
- 8週目 国家試験演習 【練習問題】
- 9週目 航空
- 10週目 航空、貸切バス
- 11週目 フェリー、宿泊
- 12週目 国内旅行業務取扱管理者試験演習 【2014.15年】
- 13週目 国内旅行業務取扱管理者試験演習 【2014.15年】
- 14週目 国内旅行業務取扱管理者試験演習 【2016.17年】
- 15週目 国内旅行業務取扱管理者試験演習 【2016.17年】+【semester末テスト】
- 16週目 やむを得ず、15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行います。

● **準備学習(予習・復習)等の内容**

習得してほしい内容は広範囲かつ多岐に渡りますが、講義回数には限りがあるので、国家試験の受験を目指すためにも自発的意欲的に週1時間以上の予習を行い、週7時間は講義の復習及び問題の反復練習を行ってください。

● **成績評価の方法・基準**

期末テスト（各回100点）を実施します。
 期末テストの100点を評定のベースにして成績を評価します。

● **履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法**

試験の全範囲を網羅的に学習するため必ず旅行業務論・及び観光産業学科専門科目の観光関連法規も同時に履修すること。旅行業法の理論的知識は観光関連法規にて、総合的試験対策等は旅行業務論にてそれぞれ扱います。また、提出されたテストについては、講義内で全体的な講評および本試験で注意すべき点やポイントの解説を行い、復習に向けたフィードバックを行います。

● **テキスト**

『旅行業実務シリーズ』 旅行業法～、旅行業約款～、国内運賃・料金、国内観光資源 JTB総合研究所 4冊合わせて（どれかのみ購入は不可）
 ¥10,000
 旅行業務論（観光関連法規のみ履修者除く）と同じです。同時履修者は注意。

● **参考書**

平成31年度版『国内旅行業務取扱管理者過去問題集』TAC出版 ¥2,200（税別）

● **更新日付**

2019/02/25 04:32